

## 附則

2020/3/20

### A) フィルト・オブ・プレイ内でのクルーの身分証明について

JEF 規程 813.2・813.3・813.4 及び WWRC 開催エンデュランス競技会共通要項の(10)注意事項 4 について  
諸般の実状に鑑み WWRC 競技場で開催される競技会の  
フィルト・オブ・プレイ内でのクルーの身分証明を 2020 年度中は下記の通りと致します。

- 1、複数頭参加するクラブオーナー及びトレーナーが所属する全馬を支援可能なゼッケン(グリーン、クラブ名入り)を必要に応じ 2 枚迄貸与する。  
※当該ゼッケンを使用するクラブは競技受け付け時迄に大会本部に氏名を登録する事。  
※当該ゼッケンは登録した者以外は使用できない。  
※当該ゼッケンのインスペクションエリア内の使用の可否は大会毎に競技役員団が決定する、
- 2、1 コンビネーションに貸与するゼッケンは全馬を支援可能なゼッケン(グリーン、クラブ名入り)の貸与した枚数を差し引いた枚数とし、全馬を支援可能なゼッケンが 1 枚の場合はクルーゼッケンは 3 枚、全馬を支援可能なゼッケンが 2 枚の場合はクルーゼッケンは 2 枚とする。
- 3、適切なゼッケン、あるいは相応する正しい番号を身につけていない者がフィルト・オブ・プレイ内での選手及び馬をサポートした場合は JEF822.5 に定める禁止される援助とみなされる。  
※選手・クルー・オーナーは応援者・家族・友人等が不用意に選手・競技馬に接しない様に留意して下さい。  
特に区域を表示したクルーポイント内及びリカバリーエリア・ホールドエリアに身分証明の無い者の立ち入りは厳禁なので十分注意する事。(問題が生じた場合のペナルティは選手に科せられます)
- 4、4 月 18-19 日の大会より運用して不都合な点が有れば、次回大会より修正して行きたいと思えます

### B) 予防接種実施要項の変更について。

2020 年 3 月 20 日現在、日本馬術連盟より競技会規定の最新版が発行されて居ませんが、下記の変更について馬術情報に掲載されましたので、2020 年に WWRC 会場で実施する競技会に付いても日本脳炎予防接種義務を削除致します、既に公開した申込書には日本脳炎予防接種月日欄が有りますが記入はしなくても可です。

#### ■ 日本馬術連盟 検査・予防接種実施要領の変更について (日本脳炎予防接種義務の削除)

今年、JRA (日本中央競馬会) 施設の入厩要件から日本脳炎予防接種義務が削除されました。

日本脳炎はコガタアカイエカを媒介して伝播する伝染病ですが、感染している馬→蚊→健康馬への伝播力は無視できるほど低いものとされており、競技会場等で馬同士の接触があっても伝染する心配がない(拡大の心配がない)ことが理由です。

これを受けて、【日馬連検査・予防接種実施要領】の日本脳炎予防接種義務についての項目を削除し、2020年4月1日から施行いたします。

しかしながら、今でも日本には日本脳炎の感染豚が存在し、感染豚→蚊→馬のルートで感染する危険性はあります。したがって、皆さんの愛馬の罹患を防ぐために予防接種が推奨されます。

※ 日本馬術連盟発行 馬術情報 3月号より抜粋